

金沢 長町武家屋敷跡周辺の観光施設



1 長町友禅館

入場：350円（見学のみ・税込）
 開館：9:00～17:00
 住所：〒920-0865 金沢市長町 2-6-16
 TEL：076-264-2811



彩色体験：4,000円（入館料・税・送料込）
 ミニ染額・所要約1～2時間
 きもの貸出：4,000円（入館料・税込）/一日
 街着の着物を小物等セットで貸出
 着装体験：1,000円（税込）
 フォーマルの加賀友禅のきもの羽織り体験

金沢の伝統工芸・加賀友禅の工芸品・着物、工程解説、歴史資料などの見学や、本格的彩色体験、きもの着装体験などができます。

2 足軽資料館

入場：無料
 開館：9:30～17:00
 江戸時代の足軽屋敷2棟が移築再現されて公開されています。建物の中では、足軽の生活の様子などが展示されており、気軽に立ち寄れます。



3 高田家跡

入場：無料
 開門：9:30～17:00
 旧加賀藩士の高田家の跡地に長屋門が修復され公開されています。敷地内に残る見事な庭園を鑑賞できます。



4 長町武家屋敷休憩館

入場：無料
 開館：9:30～17:00
 長町武家屋敷跡を中心とした金沢の観光案内や展示コーナーと、休憩室、トイレがあり、観光ボランティアの方にお話を伺えます。



5 武家屋敷跡野村家

入場：大人 500円
 （高校生 400円・小中学生 250円）
 開館：8:30～17:30（4月～9月）
 8:30～16:30（10月～3月）
 建物内が公開されている武家屋敷跡で、加賀藩士の屋敷内の様子や庭などを見学できます。



6 金沢市老舗記念館

入場：大人 100円（高校生以下無料）
 開館：9:30～17:00
 江戸時代の薬商店「中屋薬舗」の建物を移築公開。1階は当時の店先が再現されており、2階には当時の文化などの展示があります。



7 前田土佐守家資料館

入場：大人 300円
 （65歳以上 200円・高校生以下無料）
 開館：9:30～17:00
 加賀藩主前田家の分脈にあたる前田土佐守家所蔵の資料や収蔵品が展示されています。



長町友禪館

文様を自然から学び—
伝統工芸・加賀友禪の本流を伝承

鑑賞

加賀友禪の訪問着・振袖・留袖等のきもの、のれん・衝立・掛軸等の工芸品が数多く展示されています。

本物の伝統の技を間近で感じてみてください。



2階

知る

制作工程の解説や、江戸時代の図案帳等の歴史資料を展示しています。

また、通常実演はしていませんが、彩色作業室もご覧頂けます。



3階

買う

売店ではオリジナル品を中心とする、風呂敷、ストール、バック、などの工芸品・おみやげ品などが販売されています。

※手描き加賀友禪、加賀小紋等は、ご希望により、千紅商品室にて、ご覧頂くこともできます。



体験

彩色体験

ぼかし等を施す本格的な手描き友禪染を体験できます。

初級コースでは、約15cm角のミニ染額を約1～2時間ほどで制作。

料金：4,000円（入館料・税・送料込）



街着のきもの貸出

型染めのきものを、セットで貸出しています。

料金：4,000円（入館料・税込）/一日



本加賀友禪のきもの着体験

高級な手描き本加賀友禪のきものを、館内にて羽織って記念撮影ができます。

料金：1,000円（税込）



■ 営業のご案内

開館：9:00～17:00

（休館：年末年始）

入館料：350円（税込）

住所：〒920-0865 金沢市長町2-6-16

TEL：076-264-2811

FAX：076-221-7663

URL：<http://kagayuzen-club.co.jp>

染元 千紅

長町友禪館でお取り扱いしている、加賀友禪の染物を制作している染元。

先祖 寺西治兵衛秀則は、信長の命により石部城主（五千石）となった後、前田利家 に仕えて加賀の地に移った武士であったが、その9代後の 寺西新八篤成の頃、発注側より作る側に転向。

江戸 文政11(1828)年、苗字帯刀を許された大規模な加賀藩ご用紺屋を創業。前田家を始め重臣の染の御用を承った。当時の屋号は「紺屋三郎右衛門」。

明治に入り4代目で「紺三」と改号し、後に「染元千紅」となり、現当主の作家 寺西一紘で7代目。

現在、唯一の江戸時代の紺屋棟取り伝統を受け継ぐ染元です。



加賀友禪作家 寺西一紘

昭和15(1940)年、江戸時代より続く染元の長男として、金沢に生れる。

大学を卒業後、色彩メーカーに勤務、色彩学及び配色の研究を行う。32歳の時、家業（加賀友禪染元）を継ぎ、35歳で加賀友禪作家として独立。

加賀友禪新作競技会、雷鳥会賞・優秀賞、加賀染創作競技会奨励賞などを受賞。

作風は草花、茶屋辻、古典模様の図柄に、淡くやさしい色調が特徴。

現在、金城短期大学美術科講師も勤める。著書に「加賀友禪」ガイドブック。

